

文化の洗練が、夏を奥深く彩る

ユネスコの無形文化財にも指定されているジャワ更紗。なかでもとりわけ、
真摯な美意識にいろどられた「BIN house」の布地を、季節に見合う軽やかな一着に。

Check Point!

異なる柄が麗しいコントラストを奏でる“バギ・ソレ”を、着やすいAラインに。広めのボートネックが顔周りを華やかに魅せます。後ろ身頃はモードなカーキ色。

from P11-01



front

back

Check Point!

手仕事の壮麗な美しさに目を見張るばかりのスカーフは、身に着ける芸術品とも云うべき存在。ショールのように羽織っても、ラフに首に巻いても。

from P7-01



Check Point!

柳腰という形容がぴったりな“サロン”のシルエットに、花のようなラッフルを添えました。ウエストゴムも自然な見え掛りで、イメージなのに着映え力は秀逸。

from P14-01



Check Point!

民族衣装にヒントを得たサルエルパンツを、肌触りに優れたモダール素材で。ウエストのサイズ調整は、プリント生地を結ぶことで叶います。

from P13-02



Whole Shape



front

back

Check Point!

ひと際あでやかな前身頃は、脇接ぎをやや前寄りにすることで後ろの黒がサイドを引き締め、細魅せ効果が。ヒップを覆う長めの着丈もすっきり映る理由です。

from P12-01

